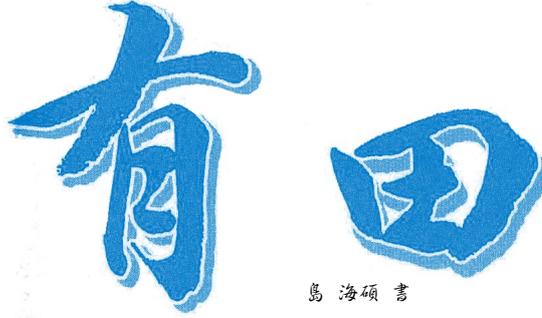


No. 2940

2019-2020年度

会 長 橋本 拓也
幹 事 中元耕一郎
R広報委員長 脇村 重徳



島海碩書

第2640地区
例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



本日のプログラム

取消 新型コロナウイルス感染症のため、有田RC定款 第7条 会合 第1節 例会。(d) (3) を適用し令和2年2月27日～令和2年3月26日までの例会を取り止めとします。

前回の報告 (第2940回例会)

開催日 令和2年2月20日(木)

点 鐘 (橋本会長)

ニコニコ箱の報告 (井上副SAA)

橋本君: 上野山栄作さん、本日の卓話よろしくお願ひします。
中元君: 上野山栄作さん、本日の卓話、ご無理を言って申し訳ございません。よろしくお願ひいたします。
石垣(洋)君: 上野山栄作君、卓話ご苦勞様です。
上野山(捷)君: 上野山栄作様、本日の卓話ご苦勞さまです。
児島君: 上野山さん、お話楽しみです。
脇村君: 栄作さん、本日の卓話よろしくお願ひします。
中村君: 上野山栄作君、本日の卓話ありがとうございます。本日、新しい定款・細則・内規の案を提出させていただきます。御審議よろしくお願ひします。
岩本君: 上野山君、本日は卓話、ご苦勞様です。
松村君: 上野山栄作さん、お話楽しみにしています。
上野山(栄)君: 本日、コロナの影響で卓話させていただきます。急遽につき、内容はお許しを!!
橋爪(誠)君: 会員の皆様、後期IDMにご参加、また貴重なご意見を頂き、誠にありがとうございました。本年度・次年度の理事会で、有田RCのため、ちから合わせてクラブ運営に励みたいと思います。
川口君: 本日の緊急卓話、上野山直前会長ご苦勞様です。宜しくお願ひ致します。
石垣(泰)君: 上野山栄作さん、本日、急な卓話ですが、よろしくお願ひします。
木本君: 上野山栄作様、本日の卓話宜しくお願ひ致します。

2019-2020年度クラブ方針

明日に繋がる活動

Activities for a brighter future



次回のお知らせ

未定

令和2年4月以降の例会再開の有無については、適切な時期にFAX等でお知らせ致します。

福原君: 地区チーム研修セミナー参加ご苦勞様でした。
北畑君: 本日、上野山栄作さん、卓話よろしくお願ひします。

出席報告

(石垣(泰)例会運営委員長)

本日の会員数31名
(出席規定免除会員8名)
出席会員数21名
(出席規定免除会員6名)

会長の時間

(橋本会長)

先週のIDM2日目の意見交換をしている最中に新型コロナウイルス感染者が和歌山県で発生というびっくりするニュースが飛び込んできました。発症者は、湯浅の済生会病院の外科医で、発熱後も解熱剤を服用して3日間診療行為をしていたとの事でした。まさか和歌山で新型コロナウイルスが発症するとは思っていませんでした。

私の会社では、湯浅に飲食店やワイナリーがあるので、従業員および家族で病院に行った経緯のある人は次の日全員自宅待機を指示しました。従業員で、6名の方が対象者でした。そして、中村先生からのアドバイスを参考にし、嘔吐や発熱の症状がある人には直接病院に行くのではなく、まずは相談窓口で確認するように指示しました。初動対応が一番大切だと思って、念には念を入れました。



今回、湯浅町が日本中で有名になり、昭和52年に有田市港町で発生したコレラを思い出しました。感染被害が今後どこまで広がるのか心配しています。免疫力を高めるとウイルスに感染しにくくなるといえます。皆様、十分な睡眠をとるなどして免疫力を高めておきましょう。

2月23日は、ロータリー創立115年記念日を迎えます。1900年の秋、ポール・ハリスは、弁護士仲間であるボブ・フランクのシカゴ北部にある自宅で食事後、近所を散歩し、界隈に立ち並ぶいくつかの店に立ち寄りました。そこでハリスは、フランクが店の人たちと友人のように親しげに話していることに驚きを感じました。

弁護士として自立するために1896年にシカゴに移り住んで以来、ハリスは、このような仲間同士の友情を目にしたことがありませんでした。自分が生まれ育ったバーモント州、ウォーリングフォードの町を彷彿とさせるような友愛の精神を、何とか人々と分かち合い、広げる方法はないかと、ハリスは考えを巡らせました。こうしてハリスは、地域社会の仲間たちと友情を深めるためのクラブをつくるというビジョンを描き、地元の事業家たちとともに、このビジョンを実現させました。これが、今日のロータリーを形づくる礎となりました。

ハリスは、仕事を通じて知り合った数人の仲間を集め、地元職業人から成るクラブを結成するという構想を打ち明けました。1905年2月23日、ポール・ハリス（弁護士：36歳）、ガスターバス・ローア（鉱山技師：40歳）、シルベスター・シール（石炭商：35歳）、ハイラム・ショーレー（洋服仕立業：42歳）の4人が、シカゴ中心街のユニティ・ビルにあるローアの事務所（711号室）に集まりました。これが、その後1世紀以上にわたって世界中に広がったロータリークラブの初の例会です。

創立時の4人の年齢が35歳～42歳とすごく若いのに驚きました。我々のクラブでこの年齢は一人だけです。もっともっと若い人たちに参加してほしいと感じました。

幹事報告 (中元幹事)

1、地区チーム研修セミナーについて

2020年2月16日（日）、ホテルグランヴィア和歌山で開催され、次年度当クラブからの出向予定者（成川守、脇村、上野山栄、橋本、川口、中元）が出席した。



2、本日の卓話者変更について

本日卓話予定の有田市立病院副院長の岡田和也先生は、新型コロナウイルス感染症対応のため来訪できず、急遽、上野山栄作君に卓話をお願いすることとなった。

3、第8回定例理事会の報告について

配付資料を確認のこと。

4、地区より

①2019学年度 米山記念奨学生 終了式及び歓送会の案内が届く（川口カウンセラーにメールでお知らせする。）

②米山記念奨学生世話クラブの決定についての報告が届く（嶋田ひで委員長にFAXでお知らせする。）

③第38回青少年・RYLA研修セミナー中止の案内が届く（丸山委員長にメールでお知らせする。）

④ロータリー財団補助金管理セミナー延期の案内が届く（松村委員長、橋爪会長エレクトにメールでお知らせする。）

5、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より

「ハイライトよねやま」が届く（回覧）

6、雑誌The Rotarian（回覧）

7、例会変更、他クラブ週報・粉川RC（後方掲示）

ロータリー友誌

（北畑ロータリー広報委員）

【横組】

P3 RI会長メッセージ ロータリーは115周年おめでとうございます。

創立以来115年の間であらゆることの変化しましたがロータリーの理念は変わることはありません。今も昔も親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップを保ち続けます。昨年は福島を訪れました。2011年3月に福島を襲った地震・津波について語っています。



P12-13 島のRC特集の中で隠岐の島を紹介したいと思います。隠岐西郷ロータリークラブは小規模ながらモチベーションも高く、ガバナーからお褒めの言葉をいただくほど、各会員で汗をかく多くの継続事業に取り組んでいるようです。中学生の弁論大会支援や街頭交通安全見守り、高校生と連携してオオキケンケイギクの防除活動など子供たちに積極的にかかわっていくRCの活動が素晴らしいなと思いました。

P16-19 平和構築と紛争予防月間

平和な社会をつくる 広島・長崎から平和を伝えるとして、インターアクターの山内洸士郎さんがローマ法王に長崎訪問を求めました。

P21 平和フェローって何？

ポール・ハリス没後50年を記念してつくられた、平和づくりに貢献できる人材を育てるためのプログラムです。持続可能な平和の構築をビジョンとして掲げ、平和構築、紛争解決。紛争予防に貢献できる平和構築者の世界的ネットワークを築くために2002年にスタートしたらしいです。

【縦組】

P4-P8 ユニバーサルデザインアドバイザー松森果林さん、この方は耳が小学校4年生くらいから徐々に聞こえなくなり今では耳が全く聞こえていません。そのことを強みに変え、公共施設や企業へのアドバイザーをしています。ユニバーサルデザインとは最初からバリアを作らない考え方です。誰もが一緒に楽しめる社会へ尽力されています。

P18 卓話の泉で福岡RC会員石崎肇士氏がラム酒の話をされています。

P28 ロータリーアットワーク

貝塚コスモスロータリークラブが地域イベントに協力し血圧と血管推定年齢の測定を行っています。2施設で測定し、約100人の参加を得ました。希望者には医師の診断も実施。今後も継続して協力されるそうです。

委員会報告

*会長

例会終了後、第8回臨時理事会を開催致します。

*会長エレクト

臨時理事会後、次年度理事会を開催致します。

*職業奉仕委員会（川口委員長）

委員会について

*情報・研修委員会（中村委員長）

1) 有田RC細則第15条に基づき、細則の改正は10日以上前に全会員に案を提出し、出席会員の3分の2以上の賛成をもって承認されることとなっている。

審議の結果、賛成多数で承認され、2月20日に施行された。

内規の改正の規定がないので、次回改正時には付け加える必要がある。

2) 後期IDM参加の御礼。

2月27日の例会での発表となっていますが、変更の可能性がります。

新型コロナウイルス感染症について

(中村君)

現在感染者は74000人以上、死者2000名以上になり、日本ではクルーズ船乗客の感染が主ですが、700名以上の感染者と3名の死亡が報告されています。和歌山県では有田郡でのみ12例が報告されており、身近な感染であるため、危機感を持っています。マスクの着用、十分な手洗いの励行をお願い致します。感染者の症状として37、5度以上が持続する発熱、咳嗽、倦怠感、下痢などが挙げられていますが、これらの症状が出たからと言ってすぐに医療機関を受診するのは間違いです。数日は自宅で様子を見てから改善



傾向のない場合は帰国者・接触者相談センター（保健所）に電話連絡していただき、指示を受けてください。高齢者、糖尿病や循環器疾患、呼吸器疾患などの基礎疾患を持つ方、妊婦の方などは十分に注意が必要です。

卓話

「ロータリー奉仕活動の変革」



会員
上野山 栄作 君

私は2015-16年度から地区の社会奉仕委員会に出向していました。会長年度に委員長を頼まれましたが、一旦お断りをして、本年度から副委員長という形で再度社会奉仕委員会に出向し、次年度は委員長を仰せつかりました。その中で、地区のDLP（地区リーダーシッププラン）の変更により、社会奉仕委員会の中に職業奉仕、青少年奉仕を統合することとなりました。地区社会奉仕委員長会議を開催するにあたり、なぜこのように変更したのかという意図を調べてみましたが、明確な答えが出ずに自問自答を繰り返していました。

そして、RIの社会奉仕に対する理解を深めるには戦略計画に目を向けて考えなければならないことに気づきました。この戦略計画は、ロータリアンとして、またクラブとして、今後のロータリー活動を行う上で極めて重要な情報であることに気づきました。皆さんもご承知の通り、今ロータリーは大きな変革の時期を迎えています。企業ならば利益や継続のために絶えず変わることを余儀なくされていますが、ロータリーのような個別のクラブが独立した組織に於いて、どのような変革が可能なのでしょう。か？一緒に考えたいと思います。

戦略計画の経緯と意味

2004年

規定審議会で、RI戦略計画委員会設置を決議

2007年

理事会は、RI戦略計画の使命、ビジョン、中核的価値観、優先事項を決定

2009年

理事会はRIとロータリー財団の進むべき進路を一致させるため、新たな戦略計画を決定

2010年

7月1日からRI戦略計画がスタート

2017年

理事会は、新しい「ビジョン声明」を決定

2018年

行動計画による4つの優先事項を決定

最も注目すべき点は、2009年の財団との進路を一致させる戦略計画により、より進むべき道が具体化されたことです。その年の戦略計画ミッションステートメント（使命）は「国際ロータリーは、他者に奉仕し、高潔さを促進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進する」としました。奉仕（Service）の説明文には「超我の奉仕を奉仕の理念として、地域のニーズに応じて、現代社会の変化に適応できる機能的な奉仕活動を行い、地域社会や国際社会の中で信頼される、魅力ある奉仕を継続していく必要があります。」また、ビジョンでは「私たちは、全世界社会に於ける人々の生活の改善に貢献するため、活発で行動力のあるクラブから成り、人々から選ばれる奉仕組織である。」と決められています。これらはロータリーが奉仕団体であることを強調し宣言しているのです。そして、5つの中核的価値観が決定されます。奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップです。職業奉仕は高潔性に含まれました。

ビジョン声明と行動計画4つの優先事項

2017年にはビジョン声明「世界を変える行動人」が決定しました。

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」

ポリオ根絶まであと一歩のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらす、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。

2018年6月理事会にて国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項が定められました。

- より大きなインパクトをもたらす
- 参加者の基盤を広げる
- 参加者の積極的なかわりを促す
- 適応力を高める

これら優先事項は、今までのロータリーを大きく変革します。

戦略計画への理解を深め、今回のDLPの変更による社会奉仕に職業奉仕・青少年奉仕・地域社会奉仕等を統合させた理由として、人々から選ばれる奉仕組織を実践するために奉仕を充実させる必要がある

からだと考えられます。また、それらの奉仕プロジェクトは新しいビジョン声明や行動計画の優先事項にも合致されるべきでしょう。今回、社会奉仕という名の下に奉仕プロジェクトを一元化させ、組織として統括し、新たな発想のもと変革し、優先順位を付け、行動させるためではないかと結論に至りました。

RI組織から発信されるロータリーの進むべき道を理解した上で、個々クラブには独自性があるべきであると考えます。では当クラブはどうでしょうか？今、議論されているローターアクトクラブの検討もその一つであります。RIが推奨するから創るというのではなく、有田ロータリークラブに独自の目的があれば設立する意義があると思います。

会員それぞれの向かいたい方向性は様々だと思います。しかし、クラブは一つです。この様にRI変革の時期だからこそ、まずは有田ロータリークラブの進むべき方向性を考えて議論することも大切な時期なのかなと思います。クラブ戦略計画の必要性を感じます。

閉会・点鐘

(橋本会長)

2月、3月の例会 取り止めのお知らせ

新型コロナウイルス感染症のため、有田ロータリークラブ定款 第7条 会合 第1節— 例会。(d)(3)を適用し

令和2年2月27日から
令和2年3月26日まで

の例会を取り止めとします。

